

令和6年2月9日

公募型プロポーザルの選定結果について

地方独立行政法人大阪市博物館機構
大阪歴史博物館

業者選定委員会において、次のとおり優先交渉権者を決定しました。

1 事業名

大阪歴史博物館における民間事業者との新規事業連携

2 選定委員会の開催日及び場所

開催日：令和6年1月30日（火）

開催場所：大阪歴史博物館 第1研修室

3 選定した優先交渉権者

歴博魅力創造パートナーズ

（株式会社 JTB コミュニケーションデザイン他 コンソーシアム）

4 選定審査委員（敬称略）

相原 正道 （大阪経済大学 人間科学部 教授）

五月女 賢司 （大阪国際大学 国際教養学部 准教授）

田中 嘉一 （公益財団法人大阪観光局 MICE 制作統括官 兼 万博・IR 推進統括官）

大澤 研一 （大阪歴史博物館 館長）

5 審査を行った事業者

2者

6 評価項目及び審査結果

評価項目			配点×4人	A社	B社
1	事業全般 に関する事項	事業実施の基本方針	40	26.5	30.0
		事業実施体制	40	21.0	34.0
2	経営管理 に関する事項	事業計画	20	9.8	17.3
		リスク管理	20	12.0	17.8
		モニタリング	20	11.3	16.3
3	来館者対応業務 に関する事項	業務実施体制	40	29.5	36.5
		展示環境保全への協力	20	13.5	16.8
4	広報・情報発信業務 に関する事項	実施体制	40	32.0	33.0
		集客への取り組み	20	18.3	15.8
5	独立採算業務 に関する事項	サービス施設	60	48.8	53.3
		ユニークベニュー等 自主事業に関する提案	60	46.5	48.8
		その他	20	16.5	17.0
合計			400	285.5	336.3

7 講評

さまざまな観点からの評価を行った結果、運営体制などで安定性にまさる企業に決定した。しかしながら、企画立案などの面ではさらなる努力が求められると感じるため、大阪歴史博物館とコミュニケーションを深めながら企画に落とし込むなど、今後の努力を期待したい。